長さとし，ABCDEF とひとしい面積をもつ矩形（くけい），GHDI の高さ GI が平均有効圧力である。

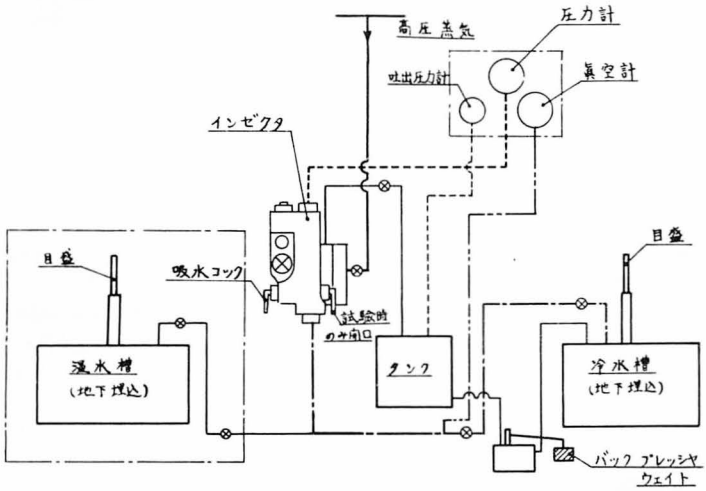
図示馬力とは，インジケータ線図から計算される馬力で次式で表わされる。

$$\text{I.H.P.}=\frac{Ti\times v}{270}=\text{図示馬力}$$

Ti＝図示引張力(kg)，v＝速度(km)　（野村正義）

インゼクタしけんそうち　インゼクタ試験装置　(英) injector tester　蒸気機関車のボイラに注水するインゼクタは，送水圧力が常用缶圧力以上に達しなければ使用できないので，あらかじめ試験する必要がある。本機は図のように配管中にインゼクタを取付け，高圧蒸気をしぼり弁により機関車形式別常用缶圧力（例 C 58，C62，D52 は 16 kg/cm²，D50 は 13 kg/cm²，D 51 は 15 kg/cm² 等）にして給気する。一方インゼクタの吸水コックを開いて冷水槽(20°C) より継続最大真空 40cm 以上（または瞬間最大真空 40cm 以上）となるよう，真空計をみながらしぼり弁を調整してタンクに送水する。この場合吸水コック開度 90 度では，インゼクタの種類 9mm，8mm，7mm につき，それぞれ 120，90，75 l/min 以上送水され，また開度 50～60 度の場合は 100, 70, 60 l/min 以上送水されることが必要である。このとき水と蒸気は混合して同時にタンクに入る。なおこの場合バックプレッシャウェイトで背圧をかけその圧力が常用缶圧力プラス 1 kg/cm² 以上であればこのインゼクタは合格とする。温水(35°C)試験の場合も同様にして行う。(山本　穣)

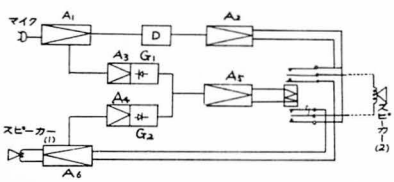
インゼクタ試験装置説明図



インターコム　(英) intercomm　インターコミュニケーション方式 (intercommunication system) の略語で，屋内の電話機にかわる相互間の通信装置であり，増幅器を用い電話機のように送受器を耳または口に接近させて応答する必要がないものである。

これには押ボタンを用いて送受信を切換えるプレストーク式と同時送受話方式のものとある。同時送受話方式のものにも 4 本の導線を用い，送信機と受信機とを別々に相手の受信機と送信機とに結ぶ方式と，ボーダスを用いて自動的にプレストークを行う方式とがある。

インターコム装置　ブロックダイヤグラム



A_1　送話増幅器　　A_2　送話増幅器
A_3　ボーダス送話増幅器　　A_4　ボーダス受話増幅器
A_5　ボーダス直流増幅器　　A_6　受話増幅器
G_1　送話整流器　　G_2　受話整流器
D　録音機

国鉄では本社内にボーダスを用いたインターコムが用いられており，プレストーク式のものは数箇所の駅に設備され，出力の大きいいわゆるトークバックは各操車場に設備されている。(篠原　泰)

インツーリスト　ソ連邦におけるツーリストの誘致，あっ旋，接遇に当る国策会社。インツーリストとは foreign tourist（外人観光客）の意味で，この会社は 1929・5 ソ連邦内の外客誘致事業の発達と外国人旅行者，修学旅行者，国内温泉地に滞在する外客および通過外客のあっ旋を目的とし，商務人民委員会，交通人民委員会，ソ連商船部の 3 者が発起人となって設立された株式会社であり，商務人民委員会の管理に属している。

基本金は 500 万ルーブルで，これを 200 株に分け，総株数の 80% は発起人が引き受け，残りの 20% は他の国策の事業会社に割り当てられた。

インツーリストの事業としては，

1　外客の誘致宣伝の実施。

2　鉄道，船舶，自動車，航空機その他の交通機関の乗車船券，地図の販売。

3　外客およびその携帯する手小荷物の輸送の受託。

4　外客が必要とする書類，査証等についての便宜供与。

5　外客がソ連邦内の信用機関を通じて行う外国為替現金引換のあっ旋および外国貨の両替。

6　外客向土産品，美術品等の販売。

7　外客の入出国および滞在手続に関する案内書の提供。

8　文化的娯楽(各種の観覧物，音楽会，講演会)等への外客の招待。

9　外客のためのホテル，休憩所，その他の建設・修繕・貸与。その経費は，インツーリストの資金を充当し，または適当な国立機関もしくは社会的機関を利用する。

10　海洋および河川を航行する船舶および鉄道その他の交通機関の建設，貸与，あっ旋。車両，船舶をインツーリストの管理下に置き，必要に応じ鉄道，船舶事務当局と適宜契約を行う。

11　外客およびその携帯荷物に対する保険事務。

12　外客の通訳案内。

この事業内容によっても明らかなように，インツーリストは対外観光宣伝，旅行あっ旋はもちろん，遊覧バスの経営，ホテルの直営(一流ホテルを多数直営している)等を行っており，観光局，旅行あっ旋業，交通事業，通訳案内業，ホテル業等を総合した一大観光機関であり他国にその類例を見ない。とくにその職員によるガイドは従来から外客の間で好評を博している。これはガイドの養成に特別の力を注いだためといわれている。ただし第 2 次世界大戦後のソ連邦は，外客に対し門戸をとざし，したがってインツーリストの活動も見るべきものがなかったが，最近になって次第に欧米等からの旅行者も訪れるようになり，これに伴ないインツーリストの活動もまた活発化する気運に向っている。(国井富士利)

インドシナのてつどう　インドシナの鉄道　インドシナは